



二学期が終わります

八三日間の二学期が今日で終わります。子供達は、学習面、生活面など様々な体験を通して、多くの大切な事を学びました。そして、大きな行事を経験すること、たくましい成長を見せてくれました。

「世界にひびかせろ！元氣あふれる『はまっこ』メロデー」のスローガンのもと、三年ぶりに開催できた音楽会。コロナ禍での練習不足を感じさせない、はまっこの心が一つになったハーモニーは、聴く人の心にまっすぐに届きました。

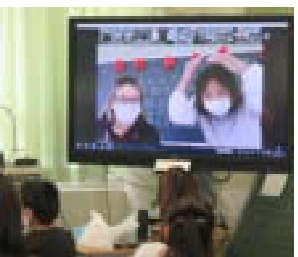
寒さに負けず、最後まで走り切ったマラソン大会。マラソンが苦手な人も得意な人も、ゴールをしたあとの表情には、仲間と切磋琢磨しながら一つのことをやり遂げた喜びが溢れていました。

大きな実りを見せてくれた二学期。本人達の努力もありますが、様々な教育活動におきまして保護者の皆様からいただいた「支援・」協力のおかげと心より感謝申し上げます。ありがとうございました。

ちゃんと勉強するから

音楽会の後、各教室では、育成会主催のオンラインピョンゴ大会が開催されました。音楽会の緊張から解放された子供達は大盛り上がり。一刻も早く「ピョンゴ」になりたい子供達から、神頼みの声が…。

「お願い。「これから、ちゃんと勉強するから。」
「いえいえ、ピョンゴでなくてもちゃんと勉強してください」と
思いつつ、大喜びの子供達の姿に、育成会の皆様に感謝の気持ちでいっぱいになりました。
育成会の皆様、ありがとうございました。」



将来を見据えて

十二月十四日(水)第三回学校運営協議会を開催し、子供達の将来を見据えて、田鶴小学校の子供にどんな子供に育ててほしいのかを話し合いました。その中で、「周りの大人は手を出さないこと。子供が自分でするには時間がかかるが、子供が自分でするまで待つ。このことが子供の成長にとって大切だ。」という話ができました。

ふと、アメリカ先住民の言い伝えを思い出しました。

乳児はしっかりと肌を離すな
幼児は肌を離せ、手を離すな
少年は手を離せ、目を離すな
青年は目を離せ、心を離すな

子供が将来自立し、自分自身の手で道を切り拓いていくためには、子供の成長にともなって大人の関わり方を変えることが重要です。成長は、年齢や一人一人によって違います。正解がひとつあるわけではありません。しかし、大切なことは、将来の姿を見据えて、目の前の子供達への関わり方をしっかりと考えるということだと思います。



3年生の1年生への読み聞かせ



6年生の中学校体験

お知らせ

五年生担任 教諭 山本 美穂 が産休に入るため、三学期より、五年生担任は 教諭 北村 立貴 となります。よろしくお願いいたします。

冬休みが始まります

明日から冬休みです。規則正しい生活心がけ、有意義な冬休みをお過ごしください。

豆大福ご申します。住まいは、田鶴小学校うさぎ小屋です。来年は私が活躍します。

